

第2学年 道徳科 「ぐみの木と小鳥」<B-(6)親切・思いやり>

本単元における学習者用端末の利活用

○手だて


- ・学習者用端末を用いて、小鳥の気持ちを心情テープ図で表す。→個別最適な学び
- ・全児童の心情テープ図をオクリンクで共有し、友達の考えを知る。→協働的な学び

○使用したアプリやコンテンツ



本時の展開

【ねらい:親切にしたり、されたりすると、どんな気持ちになるか考える。】

	分	主な学習活動
導入	5	1 困っている人がいたら、どうするか考える。
展開	30	2 止みそうもない嵐の中で、小鳥はじっと何を考えていたかを考える。 3 小鳥の心の中をワークシートに書く。 4 行きたいと思っているか、行けないと思っているかを心情テープ図で表す。 心情テープ図をオクリンクで共有し、学級内での一人一人の心情を知る。  <div data-bbox="831 1032 1353 1279" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin-left: 20px;"> <p><学習者用端末の利活用> オクリンクで教師が作成しておいた心情テープ図を各自が操作し、全員で共有する。</p> </div> <p>心情テープ図の作り方</p> <p>1 図形⇒四角を押す。 2 伸ばして、ロックする。 3 違う色の四角を重ねる。 4 聞きたい気持ちを打つ。</p> 
まとめ	10	6 相手に親切にするとどのような気持ちになるか考える。

成果と課題

- ・心情テープ図を操作して自分の考えを視覚的に表せるため、児童の思いを詳細に表すことができていた。興味をもちよく考えながら、画面を操作していた。オクリンクを活用することで、皆の考えが一覧で見ることができるため、自分の考えとの比較から考えを深めることができていた。
- ・自分の心情が他人に知られてしまうという思いから、なかなか正確な気持ちが表せない児童がいる可能性があることは課題である。ICTの活用に関わらず、どんな意見も受容する学級経営が大切である。